

省の演説に彩る（其の要旨）

著手し居り一部分は米國に之れを
文にわゆる由又鐵工事の入札は既に
とるに當り

トの才餘信實を彰作する一變遷所
と略相等しきものなるべしと

度量而後賢女王

一變遷所
と略相等しきものなるべしと

●●●●●
△會寧迄全通期
●●●●●
尾尾總務部長聘任 滿鐵本社に事
務打合せのため出向中の尾尾京總
務部長は三十一日朝歸任すべし

獨議會 議和 回答書起草

満は、禁錮二箇月を確定、動四等をも褫奪せらるべし。茲に至つてお得

第十三席

浪桃
上川
義如
三郎
速口
記演

を穿いてデレリと懐中手をして突立て仕事を見居る。○「オイお前今何ぞか云つたな、あゝ平凡なものだ、何が平凡なものだ、こんでも無ら野郎だ、もう一遍云つて見ろ。『イヤとんだ悪いことを云つた、謝罪してお呉れ、悪い氣で云つたのでは無い、餘まり皆な仕事が平凡過ぎるから平凡だ』云つたのだ、上手なものを、平凡だと云つたら、怒りなざるが宜いが、平凡だから平凡だと云つたのに、そんな何にも怒りなさることは無い。○何だぞこん畜生、何處の馬の骨か知らねわが途方も無いことを吐しやがる、ヤイ皆な、此處へ来い、此の畜生が是々云つて居やが。○何だぞ此處が出来たりはつてしき(ハ)云ふよ。は氣が堪へから聴かせせん、ざんも又宜くねわ、被皮等が仕事をアごじませんか。政「ウム、此の人のが故達の仕事をぞて平凡だと云つたのか。○然うですぞ。それだから平凡な、素人、俺が云はねわこつちやア無い、人の目で見てる平凡だと云はれるのぞア精を出して仕事を仕なこつちやアドければねと平素から云つて聞かせて居るくのだ、誰が悪いんでも無ら故達が平素聞ねわからど、是からもあることだ氣を付けろ。○オイ、棟梁までもあんなことを云つて居る、こんでもねわ野郎が來やがつて、聞かなんつても宜い小言を聞かにやアならわねわ。政「サア(彼方へ)つて仕事をな。お前さんア觀辨してお呉れな皆な年の若いものに、氣が早ねわ直にはより手が先へ出る、ダガお前さん、被皮等が仕事を

▲書籍御案内▼

岡本米蔵	牛	價一〇〇 税一〇〇
同三商工界の七十日	郵稅五〇	
同版修學行簡日記	稅三三	
同版紐育市内地所稅	稅九〇	
同版女義士傳	稅五〇	

○京城日報代理社振替京城三〇〇〇

[illegible]

は、程なくして、又未だ江戸の勝手は
些でも知らねど、佐々木は、浅草の
三軒前に居る、政右衛門と云ふ者が、
實は臆人、が拂返に困つて居るんだが、
何うだ、俺の家へ来て草鞋を脱いだら
疵かきなながら、拙語をして上げるが、
其「イヤそれは有難い、何が何うかお
願ひ申します」といふ、政右衛門と與
に浅草の三軒前へ参りました。

と、そんなことを云ふものじやアね
わ。誰だつてそんなことを云はれて
喜ぶ者はありやアしねわ。然てお頼
さんは様家は候だら。甚他が、俺は
大工だ。政六工だ。同業家が甚然
うだよ。政。それは叶けねわ。素人
なら兎も角もお前も猶且其の道で飯
を食つて居ながら、例へ甚腰に拙い
仕事をするからと云つて打付ても
平凡なものだぞとそんな口上が
あるものじやア無ね。然し濟んだこ
とを彼は云つたつて仕様が無ね。是
からは氣を付けたるが宜い。然し
お前さんは何處の者だ。甚他が上方
だ。今度江戸に大層大きな火事があ
つたといふ話を聞いて、プラーと江
戸へ今日初めて入つた家なのさ。武

二 演藝案内

電話 二六三七
二六六六 黃金館

[illegible]

電話二六〇
大阪義太夫館
浪花館
初日掛竹

[illegible]

富の道しるべ
 山縣五十雄 村上唯吉共著
 京橋区御芝町日世代理館 發行
 電話二四四三番
 二丁目 振替東京三三八番
 京橋黃金町
 小兒科 眼科 本田醫院
 院長 本田建一
 持核痔 痔瘻 脫肛痔
 裂痔 痔出血 直腸脫
 本田醫院附屬
 京城肛門痔院
 門病の諸科痔疾痔腫注射療治
 設書入附の方針郵券十二錢を要



人 参 二 十 不 老 延 壽

種	類
ホシ人參丸	廿錢
ホシ人參錠	五
ホシ人參末	五十
ホシ人參エキス	五十
ホシ人參葡萄酒	一

朝鮮人參を化學的に精製せる本劑は

神經衰弱、ヒステリー、精力減退、貧血、肺病、
リウマチス、子宮、病血の道、神經痛、眩暈、
營養不良、老衰、陰莖、腎臟炎等、に効あり。

東京市橋南區馬町三丁目
星製藥株式會社

ホシ人參製法は糯米を盛に、酥力を用ゐる他行を良とする効果あり。抑、藥用人參は不老長壽、靈藥として古來より盛に實用せらるゝものにして、殊に於ては専ら海方増補の目的を以て需時盛産を極め、本邦に於ても近時年々共に貴用益盛なり。蓋し朝鮮人參には類如又は不良のもの多くして真正純良なる極めて稀なり。ホシ人參製法は人を研究、オウソリキにして朝鮮總督府顧問た農科大学の三七博士が朝鮮人參の場々開墾産の逸品中より優良のものを選擇して化學的に精製せるもの數ある人參金劑中の最優品なり。

何故に効くか
と問ふ
なけれ

問ふなかれ

ホシ胃腸薬は
規模の宏大なる
設備の完全せる
事

東洋第一 なる製薬株式会社の上期に於ては認められし
幾多の醫學者及び藥學者の合理的研究に成り

嚴密精確に調劑せらるゝが故に

効能的、確なるは當然の理由

主 効

消 化 不 良 胃 弱 飲 食 不 進
惡 心 嘔 吐 食 物 不 化 飲 食 不 進
食 過 宿 醉 飲 酒 過 量 飲 酒 過 量
惡 心 胸 膈 痞 滿 効 有 効

東京京橋南傳馬町
星製藥株式會社
電話(京橋)一七八五
振替東京二〇五二二

ホシ胃腸薬

定價
一五二
十十
四四四

李仁孝

貝録

李朝の新羅、日誌等に於ての外、形勢、密結は歴上の如くであるが、少くも内命に遭遇すべきは當然である。そののみでなく、文武共に備からず、新羅の北邊と古羅を統一し、ことすら意つた形迹がある、即ち、そのは、度阿時代の我が足利氏が、軍、器の弊、ことゝもて、文料、武料は有



のまゝにないで、
 ぞつとをへた。太祖の墓所は其大
 男の太宗のが、與て勢に居るが、
 祖の在位も短が、其長男たる二代目
 の定宗の有儲衛にして位を太宗に
 譲つた。この三代目の太宗の時代に
 終の大家が相繼いで出た。此の繼
 承なる義昌君で蓋棺後なしといふ
 たといふも生れはとて其代職であつ
 たといふもよい。
 第十一代中宗の時が、花柳果國陸の
 時に、當時の儲君には漢、要谷子
 りて新發、明も所事案も何もない。正
 祖王の水原京城の如きは其家莊世世

不要とする
那人側の意見

前同ジエニクス博士の意見を掲げて、米國人側の對支米力協力を對論して紹介したが、今度は支那人側の反論を論紹介しよう。米國はアイオロを「東洋の門戸」として、米國雜誌の「東亞」に寄せて言ふのが、少々陳腐にもなるので、それは大體略すゝゝのだ。以下は其意見の要旨でよい。

修得せしめ、其の努力の功あり。今日ては支那は其の産業開發の爲めに自國人中より有力なる技術者を多數見付けける事が出来らうやうなる近き將來に於て五年十年の練功の功を積んで歸國する者が多くなく、又國內には種々の工業學校が起るべきに多數の卒業生が、彼等が歸國するに當りては其の費用を自國政府に請求する。此の點に於ては、貴族が今言ふてやがつたあの話は何だ！東亞巨魁は兎れた義務を充たせて、これは爲しました。あの話で申しまして、これは旦那、彈りながら私の自作で——「だまれ、そんなら如何云ふ理由。貴部の奥様に當付けた。」あて

る。
遠き男は昨年支那に對して日本國の事を提案すべきが、それは種々の理由に反對すべきと思ふ。日本國は支那の事について何等協力する必要は無い。我國は其の勢力を盡し力を受ける必要は無いのである。見よ、そんな事が何處の國にあるもんか。

少くして済んだではないか。

の？、あゝそれでございすか、存
じて居りますとも、何とか云ふ出納
係が十萬圓^{まいど}持て突奔つたといふ一件

白石控泉種碧桃。平沈呈象氣彌高。
遊自有清新句。醉墨淋漓染兔毫。

急に顔色を柔らかげ「可矣、己が惡かつた疑ひは晴れたよ。」軽く引上げ

○謝惠瓜 大隆 鳩

亭主の奴出て来るがいしぢや無いが
出られなれけりや息子を出すがいし
貴君方は何故又保部様の奥様とかの

計 (5)

布施生譯

と勿體振つて「何、己は保無君の友人さ、友人でいけなけりや今に親類になる身分だよ」云々といふ。

馬鹿丁寧に頭を下げて「これは一寸話したい事がある、二人は

外人の見たる日本の陋

[illegible]

期。本科一期
計一期選科高等科
十月十一日
申込次郎送附
雨庭錦町

七九八·五一三〇
教授—隨前入學

五

ヒマラヤ白人

岩田仙宗
一風者
回顧日晝登
丸山曉霞

就釋尾旭邦

人物……尾瀨山人
最近讀業界……
るか……諸名士

人々山阿水良

會

人

觀月會
其百名

上候へ共

涼里に

水一凡其

會社

張所

支店
支店

本店

商店商店

商
店堂

商店

り差替への対応に特
にも、同館獨特のもの



金引換
同二十日迄に
申渡

[illegible]

店

鐵鉛 鑛區買入致候
鉛鑛 町可檢索頭條及新發口長
望者に直接御申込相成候
京城旭町二丁目電話九五五
三友鑛業事務所
出上種 白上商店
取新刊

古物商帳簿 買入、賣上、二冊一組前金
障り、帳、八十五錢に限
瀨川中興堂
京城明治町三二二八元
版替京城二〇四五番

佐賀セメント 近日多蒙入荷可致候
間如何なる御注文にも應じ可申候

同電 話
二一三
九四二
二九〇
二四二
番番番

A vertical cross-section of a soil profile. The top layer is dark and appears to be organic matter or topsoil. Below this is a lighter, more granular layer, possibly sand or silt. The bottom layer is darker and more textured, possibly containing roots or other organic material. The overall appearance is that of a natural soil profile exposed by an excavation.

するもの 阿部 定國 一三五
 の 阿部 定國 一三五
 定三著 定國 一三五
術難問題 學方
 解方
 太郎 學方 九五
 紙の描き方 本 一、二
 紙の書方 水野 聖持 七五
 者の世の中探訪 川島 七五

謹啓 陳者今般都會に依り當所調査係を
 京城南山町二丁目三十一番地當所京城
 出張所内に移し來九月一日より執務爲
 致候に就ては今後鑛山の賣買及調査に
 關する件は同所に御照會被成下候様致
 度右御披露旁如此御座候也 敬具
 大正六年八月

久原鑛業 鎮南浦製鍊所
 株式會社



100

大・理想の苗
 波丹栗 苗 持價廉供異格付
 波丹栗 木 豫約募集
 波丹栗 水 照會者其急詳答
 波丹栗 土 郡和田(栗澤)中岡商會
 溥記 徒生女男
 募集
 期卒業就館員紹介英法法律
 事要項廉格●學則分獎二錢
 京地明治二十一日
 城 簿記學校
 月僱優美書會
 同有定額●小種●僱約的人入京
 下度京也
 時開 八月廿一日午前十一時
 發起人
 天長節祝日
 晝夜二回開館
 尙先般來內地へ旅行中の處本日歸宅仕候
 京城大和町一丁目卅九番地 (電話 〇八八號)
 辯護士 松本正寛
 長電話一〇五四番
 代理店設置廣告
 并啓各待益々御盛榮之候米大賀候陳宮今般に川方面各役之御便宜を計ら
 ぶが爲め左記へ代理店を設置し自て特選御便宜に御取付可申候間一
 層多少に不拘御用命の程上願上候
 日本勸業銀行 債券月賦販賣所
 日鮮人外勤員募集 希望者は來談おれ
 仁川 神町三丁目 同 仁川總代理店
 百圓の露國公債を四拾餘圓で賣出
 確實有利の放資物●買時●只今也
 引受賣出額拾萬留 日金十萬圓無記名
 發行及償還 同五萬圓發行は 大正十四年 百圓五百留千留
 利率及支拂 五分五厘 毎年一回に當りて支拂上
 込 期 限 九月二日より同十日迄
 申込 發 集 金 百圓二付金十圓迄

[illegible]

第二回 大飯霞の家主

清洲城 (二)

もし正則が上方へ加勢すると聞きたら、徳川の大軍を清洲で食い止めることも爲る、石田勢が江戸へ上るのであつたら、この城を延滞りして、附近の軍兵を驅催することも能きる、すれば家康の勝利は十に一も見込がない、其て惡くても、石田三成が太閤恩顧の西國大名を糾合して江戸城を陥らうと思ひ立つた根元を知る者は、此の合戦を「上方勢利」と尊厳を置いて居た、それは大段に心を

練はるゝ、美女申の顔にへた青蓮のようになつて居た。

「御方お聞きでござりましたか」初瀬はすく訊ねる、芳野も初瀬も江戸から付けられて居る女で、身は清洲の城に置いてゐ、心も江戸城にへたにせて居る、最も美人、芳野は二十、初瀬はまだ十八、花に櫻へるゝ、彌生の櫻が満く密を蔽はうとする、しきと品好さを持つて居る。

「今と今、このお話をして居る女は、さうやう略」と初瀬が云ふ。

「勇、最も早やお聞き込みでござりましたか」



五龍背吟行

船の波押しに、三月に月、
荷役終し船體々々浮き居たり
雷を包む雲が氐め居るヲテ哉
製材所の晝夜として暑き町なり
瓜積の戎兒に黄な潤満たり
支那路ヲ瓜を買ひ居る子供等

苦力夥多^{タカ}き^{タカ}額^{タカ}を^{タカ}に^{タカ}並べ居り
五瓦^{イモ}屋^ヤ屋^ヤ屋^ヤ
ボアラ茂り影歩^{カゲ}中^{ナカ}のいでゆ哉
浴衣^{ユイ}輕々^{カサカサ}と散歩^{サンポ}して居る異人哉
秋の句を募る △當分初秋雜題、
△句數を制限せず
△夏^{ナツ}の句は選子次第順次發表すべし
團一日一句
結構くや熊笹が持つ瀧の半 浩一郎
窓押は牧場鹿にあら柿の花 雲山子
病兒肺炎と診定せむる
打水の庭乾き夕陽に我ら二葉瀧村

▲秋江（渡辺淳吉） 渡邊淳吉氏の著作
な、作者の筆は老練に迫るもので、圓熟した行
文、精緻なる構作は、此處に述べるまでも、其の行
儀が如く妹夫なり。（一冊一円三十錢、東京日本
橋本町三至誠堂）

▲朝鮮醫學會雜誌 原者：許敬、張其他
朝鮮邦内に於ける事を蒐し、京城、清津、植物
等の研究報告

▲農業學（二ノ一二） 瑞草、農作物植
に對する説くニ詳著にして、今迄ある一節の單
行本體を凌ぎ、此の書は、農藝及研究とて、其の
大なるあり。此の書は、東京市時文館

▲實地の場所を拜見に伺
ひました何れでも普通のお膝下は一四
重なお膝下は一四半の程の様に拜
しました年内に擧げ上げる豫定です

死んだ奥田男爵に接
した時に病床で

平民主義の
故奥田男爵

數日前

[illegible]

間島森林前途

を要し現在の生産力は極めて百三四
れまに困難なる事業である天貨山銀
を要し現在の生産力は極めて百三四
れまに困難なる事業である天貨山銀

が伺候した、大阪旗上の注進が矢の
如く飛んで来て、これが表から奥へ
を拂つた
これで城内の大奥には、二つの服

出陣した内閣委員にはデュー・ザ・
（大連下内閣委員）二人、二木博士
貴族院大將 新渡戸博士の就任なる輩
常駐した

知らぬ

山間の森林に集り、中野の關係
 へ東浦を縦横し北走してゐるのであ
 り。最も大なる河なのであつて

the
qu
Co

肝油ドロップス

規那鐵葡萄酒

ミツワ家庭藥酒

ミツワ石鹼

ミツワ椿油

賣捌一全國到處の藥舖洋酒食料品店化粧品店小間物店▲

發賣元

東京市日本橋區橋町四丁目
堺町親友品石鹼賣捌品小間物問屋

丸見屋商店

電話略號〇ミナ

昭和四年正月東京七〇番
電話號碼部部長佐三〇、四四九、四四九、四五〇番

是より多く聞る所謂精製食品のあらゝ

物として理想の良食品である

(Patent)
MITSUWA
MITSUWA COD-LIVER OIL
MITSUWA COMPOUND
Mitsuiwa Cod-Liver Oil Drops
to taste. Each contains a guaranteed
purity, taken without taxing the
stomach far surpasses any other cod-liver
oil.
Mitsuiwa Compound Cod-Liver
Oil-Liver Oil! and are supplemented

- 一、諸君の性の人
- 一、健一般に強くなる人
- 一、是といふ病はなまじく何れもよく
- 一、疾行に堪え易い人
- 一、海内の日をばてゐる人
- 一、手足が冷で寝られぬといふ人
- 一、色がよくて肉が太る人
- 一、所謂陳腐的小兒
- 一、髪が細長く、指が硬い、咳喘、痰の人

- 一、身體一般に能動氣の少い人
- 一、顔や手足を赤くする人
- 一、背向陳腐病の心配なき人
- 一、この及ぶ即ち、健康と仕事其の他等
- 一、胃腸不良か、来る限らずへ夜夜目眩
- 一、朝腹長面を濡れる人
- 一、喉痛(喉症)に罹れる小兒
- 一、右の外等、皆、治されてゐる人の証

Produced in Japan, Great Britain and U.S.A.)

COD-LIVER OIL DROPS

120 Drops in 1 Bottle
120 Drops in 1 Bottle

are round-candy drops of small
amount of one gram of Cod-
liver oil, and in so small a size
oil preparations on the market.
Oil Drops differ in that they
with the effective element of iron,

「肝油ドロップス」を創製す、本品は従来の肝油諸製品に優り、服
用に煩雑なる手段、携帯の不便、吸収の迅速なる等の缺點なく、殆
んど本質の肝油たる事を忘れ、兒童は勿論何人も好んで食用し得る
と、諸君の饒多岐も多幸と異なる事なく、消化吸収の作用頗る良好な
る事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

AND OTHER VITAMINS, MINERAL SALTS, AND OTHER NUTRITIOUS SUBSTANCES

◆**如斯人は滋養料の肝油ドロップスを用ふべし**◆

一、肝の病に罹りて弱る人
一、消化の機能に乏しく、食料を充分に消化せざる人
一、肉體の發育に乏しく、骨格の發育不全なる人
一、血中の鐵質に乏しく、貧血に罹る人
一、血中のビタミンに乏しく、皮膚病に罹る人
一、血中のカルシウムに乏しく、骨軟化症に罹る人
一、血中のイオドに乏しく、甲状腺病に罹る人
一、血中のリンに乏しく、神経衰弱に罹る人
一、血中の鉄に乏しく、貧血に罹る人
一、血中のカルシウムに乏しく、骨軟化症に罹る人
一、血中のイオドに乏しく、甲状腺病に罹る人
一、血中のリンに乏しく、神経衰弱に罹る人

DROPS.
a bottle 1/2 Y.
a bottle 1/2 Y.
size, fragrant and pleasant to
Liver Oil. In its nourishing
the Mitsuiwa Cod-Liver Oil
it.
contain one-half amount of
phosphorus, lime and quina.


本邦及英米等國政府特許
滋養強壯料

我石炭・見那手を食ひせしむ。

肝油
スプーロッド油
Cod Liver Oil Drops
メトロ・コー・エス・エス
新島良九 東京 元祖製

MAKINZU-SHOTO OIL
TOKYO, JAPAN

肝油
スプーロッド油
Cod Liver Oil Drops
メトロ・コー・エス・エス
新島良九 東京 元祖製



肝油ドロップス

肝油ドロップス

肝油(含量)を半減して、有機銅・有機鉛

複方肝油ドロップス

金葉素物を以て成る滋養強肝性なり

肝油(含量)を半減して、有機銅・有機鉛

金葉素物を以て成る滋養強肝性なり

肝油(含量)を半減して、有機銅・有機鉛

金葉素物を以て成る滋養強肝性なり

▼ 甚しき臭味を忍びて、肝油を飲用すべき時代は去れり ▲
▼ 咀嚼して美味無臭、容易に定量の肝油を食用し得べき ▲

河合龜太郎氏創製

之しなくない所遊者なる密森林地 規模経営の下には、便鐵道敷設の一
 は此の種の鉄葉湖葉兩利を以て充 塗がある少くとも數里の輻輳
 印大府 日暮四開吉砂
 仁川發 但三十一日は休
 仁川發 青島行(芝罘、大連經由)
 仁川發 八月卅日 仁川發
 仁川發 八月卅日 仁川發
 仁川發 八月卅日 仁川發

[illegible]

寫真
京域日報社寫眞製版部
寫眞出張攝影
最新式照像機及各種洗印設備、廉價而迅速、
並有各種美術設計、廣告、名片、信箋、帳簿、
以及各種印刷品、均能代客辦理、請向本所接洽、
電話長二四三番室

新金庫
格安販賣交換買入
京城黃金目下番室商店
電話長二四三番室
507

京城病院
看診婦科主任一名採用
京城本町(錦州旅館前)電七四三
〇

盛岡丸
九月廿一日 釜山發
盛岡丸
九月廿一日 元山發
〇

江陵丸
九月廿四日 釜山發
江陵丸
九月廿四日 元山發
〇

釜山丸
九月廿五日 釜山發
釜山丸
九月廿五日 釜山發
〇

慶實丸
九月廿六日 釜山發
慶實丸
九月廿六日 釜山發
〇

江津丸
九月廿七日 釜山發
江津丸
九月廿七日 釜山發
〇

大邱丸
九月廿八日 釜山發
大邱丸
九月廿八日 釜山發
〇

蔚山丸
九月廿九日 釜山發
蔚山丸
九月廿九日 釜山發
〇

釜山丸
十月一日 釜山發
釜山丸
十月一日 釜山發
〇

元山丸
十月二日 釜山發
元山丸
十月二日 釜山發
〇

釜山丸
十月三日 釜山發
釜山丸
十月三日 釜山發
〇

元山丸
十月四日 釜山發
元山丸
十月四日 釜山發
〇

釜山丸
十月五日 釜山發
釜山丸
十月五日 釜山發
〇

元山丸
十月六日 釜山發
元山丸
十月六日 釜山發
〇

釜山丸
十月七日 釜山發
釜山丸
十月七日 釜山發
〇

元山丸
十月八日 釜山發
元山丸
十月八日 釜山發
〇

釜山丸
十月九日 釜山發
釜山丸
十月九日 釜山發
〇

元山丸
十月十日 釜山發
元山丸
十月十日 釜山發
〇

釜山丸
十月十一日 釜山發
釜山丸
十月十一日 釜山發
〇

元山丸
十月十二日 釜山發
元山丸
十月十二日 釜山發
〇

釜山丸
十月十三日 釜山發
釜山丸
十月十三日 釜山發
〇

元山丸
十月十四日 釜山發
元山丸
十月十四日 釜山發
〇

釜山丸
十月十五日 釜山發
釜山丸
十月十五日 釜山發
〇

元山丸
十月十六日 釜山發
元山丸
十月十六日 釜山發
〇

釜山丸
十月十七日 釜山發
釜山丸
十月十七日 釜山發
〇

元山丸
十月十八日 釜山發
元山丸
十月十八日 釜山發
〇

釜山丸
十月十九日 釜山發
釜山丸
十月十九日 釜山發
〇

元山丸
十月二十日 釜山發
元山丸
十月二十日 釜山發
〇

釜山丸
十月廿一日 釜山發
釜山丸
十月廿一日 釜山發
〇

元山丸
十月廿二日 釜山發
元山丸
十月廿二日 釜山發
〇

釜山丸
十月廿三日 釜山發
釜山丸
十月廿三日 釜山發
〇

元山丸
十月廿四日 釜山發
元山丸
十月廿四日 釜山發
〇

釜山丸
十月廿五日 釜山發
釜山丸
十月廿五日 釜山發
〇

元山丸
十月廿六日 釜山發
元山丸
十月廿六日 釜山發
〇

釜山丸
十月廿七日 釜山發
釜山丸
十月廿七日 釜山發
〇

元山丸
十月廿八日 釜山發
元山丸
十月廿八日 釜山發
〇

釜山丸
十月廿九日 釜山發
釜山丸
十月廿九日 釜山發
〇

元山丸
十月三十日 釜山發
元山丸
十月三十日 釜山發
〇

釜山丸
十一月一日 釜山發
釜山丸
十一月一日 釜山發
〇

元山丸
十一月二日 釜山發
元山丸
十一月二日 釜山發
〇

釜山丸
十一月三日 釜山發
釜山丸
十一月三日 釜山發
〇

元山丸
十一月四日 釜山發
元山丸
十一月四日 釜山發
〇

釜山丸
十一月五日 釜山發
釜山丸
十一月五日 釜山發
〇

元山丸
十一月六日 釜山發
元山丸
十一月六日 釜山發
〇

釜山丸
十一月七日 釜山發
釜山丸
十一月七日 釜山發
〇

元山丸
十一月八日 釜山發
元山丸
十一月八日 釜山發
〇

釜山丸
十一月九日 釜山發
釜山丸
十一月九日 釜山發
〇

元山丸
十一月十日 釜山發
元山丸
十一月十日 釜山發
〇

釜山丸
十一月十一日 釜山發
釜山丸
十一月十一日 釜山發
〇

元山丸
十一月十二日 釜山發
元山丸
十一月十二日 釜山發
〇

釜山丸
十一月十三日 釜山發
釜山丸
十一月十三日 釜山發
〇

元山丸
十一月十四日 釜山發
元山丸
十一月十四日 釜山發
〇

釜山丸
十一月十五日 釜山發
釜山丸
十一月十五日 釜山發
〇

元山丸
十一月十六日 釜山發
元山丸
十一月十六日 釜山發
〇

釜山丸
十一月十七日 釜山發
釜山丸
十一月十七日 釜山發
〇

元山丸
十一月十八日 釜山發
元山丸
十一月十八日 釜山發
〇

釜山丸
十一月十九日 釜山發
釜山丸
十一月十九日 釜山發
〇

元山丸
十一月二十日 釜山發
元山丸
十一月二十日 釜山發
〇

釜山丸
十一月廿一日 釜山發
釜山丸
十一月廿一日 釜山發
〇

元山丸
十一月廿二日 釜山發
元山丸
十一月廿二日 釜山發
〇

釜山丸
十一月廿三日 釜山發
釜山丸
十一月廿三日 釜山發
〇

元山丸
十一月廿四日 釜山發
元山丸
十一月廿四日 釜山發
〇

釜山丸
十一月廿五日 釜山發
釜山丸
十一月廿五日 釜山發
〇

元山丸
十一月廿六日 釜山發
元山丸
十一月廿六日 釜山發
〇

釜山丸
十一月廿七日 釜山發
釜山丸
十一月廿七日 釜山發
〇

元山丸
十一月廿八日 釜山發
元山丸
十一月廿八日 釜山發
〇

釜山丸
十一月廿九日 釜山發
釜山丸
十一月廿九日 釜山發
〇

元山丸
十一月三十日 釜山發
元山丸
十一月三十日 釜山發
〇

釜山丸
十二月一日 釜山發
釜山丸
十二月一日 釜山發
〇

元山丸
十二月二日 釜山發
元山丸
十二月二日 釜山發
〇

釜山丸
十二月三日 釜山發
釜山丸
十二月三日 釜山發
〇

元山丸
十二月四日 釜山發
元山丸
十二月四日 釜山發
〇

釜山丸
十二月五日 釜山發
釜山丸
十二月五日 釜山發
〇

元山丸
十二月六日 釜山發
元山丸
十二月六日 釜山發
〇

釜山丸
十二月七日 釜山發
釜山丸
十二月七日 釜山發
〇

元山丸
十二月八日 釜山發
元山丸
十二月八日 釜山發
〇

釜山丸
十二月九日 釜山發
釜山丸
十二月九日 釜山發
〇

元山丸
十二月十日 釜山發
元山丸
十二月十日 釜山發
〇

釜山丸
十二月十一日 釜山發
釜山丸
十二月十一日 釜山發
〇

元山丸
十二月十二日 釜山發
元山丸
十二月十二日 釜山發
〇

釜山丸
十二月十三日 釜山發
釜山丸
十二月十三日 釜山發
〇

元山丸
十二月十四日 釜山發
元山丸
十二月十四日 釜山發
〇

釜山丸
十二月十五日 釜山發
釜山丸
十二月十五日 釜山發
〇

元山丸
十二月十六日 釜山發
元山丸
十二月十六日 釜山發
〇

釜山丸
十二月十七日 釜山發
釜山丸
十二月十七日 釜山發
〇

元山丸
十二月十八日 釜山發
元山丸
十二月十八日 釜山發
〇

釜山丸
十二月十九日 釜山發
釜山丸
十二月十九日 釜山發
〇

元山丸
十二月二十日 釜山發
元山丸
十二月二十日 釜山發
〇

釜山丸
十二月廿一日 釜山發
釜山丸
十二月廿一日 釜山發
〇

元山丸
十二月廿二日 釜山發
元山丸
十二月廿二日 釜山發
〇

釜山丸
十二月廿三日 釜山發
釜山丸
十二月廿三日 釜山發
〇

元山丸
十二月廿四日 釜山發
元山丸
十二月廿四日 釜山發
〇

釜山丸
十二月廿五日 釜山發
釜山丸
十二月廿五日 釜山發
〇

元山丸
十二月廿六日 釜山發
元山丸
十二月廿六日 釜山發
〇

釜山丸
十二月廿七日 釜山發
釜山丸
十二月廿七日 釜山發
〇

元山丸
十二月廿八日 釜山發
元山丸
十二月廿八日 釜山發
〇

釜山丸
十二月廿九日 釜山發
釜山丸
十二月廿九日 釜山發
〇

元山丸
十二月三十日 釜山發
元山丸
十二月三十日 釜山發
〇

釜山丸
一月一日 釜山發
釜山丸
一月一日 釜山發

[illegible][illegible]

此所下宿是主客誠懇たし 市内拾町の
 地所今般に平地踏踏に便し
 (代客名付) 504
 有看謹誠主急入用 希望の御方は
 持本人業欲し 木 田 山田 廣置
 (電 話) 二四四五 山田 廣置
 下の店員數名主急入用 村田 二十廣置
 龍山 鐵道運内 仁川 藥店 495
 希用品數百品發 希望者は自らの
 屬品數熱帶品あれ 487
 長谷川町五八世昌公司
 店員一名小體三名
 芝罘大連行 龍鳳居客船場各品
 第三共同丸 八月十九日午後入出帆
 八月廿一日正午出帆

●看護婦二名入用　希望者は履歷書
携帶來談あれ

○醫院被讓た　小倉橋邊 500
好の場所希望者來談又は書面
註名在社 492

●寶鑽　金銀銅鉛錫石現品拜見
即時評價見本送乞　内條旭町
一六八話　三七三

●小形自製自転車中古譲渡たし使用
大抵六ヶ月品質堅固六七七
保固能人募集市内に確買する
保証人三名を要す希望者は本人來談
大塚門前盛文堂 三三

●木浦釜山原産郷の清長航行
×安東丸　九月五日後二時出帆
×橫濱丸　八月　日　後二時出帆
○福州丸　八月　月　日後二時出帆
○浦頭丸　九月十四日後二時出帆
○鎮南流大連行
×安東丸　八月十一日　後二時出帆
○西島新津清津港行（元山出帆）
×高島丸　九月二十三日　二時出帆
○宮崎行（元山出帆）
○青島丸　九月一日辰十二時出
上海、英德打狗行大連出帆

[illegible]